

みこひだこ

旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会
〒140-0001 品川区北品川2-2-10 TEL 03-3472-4772 FAX 03-3472-4770
URL <http://www.246.ne.jp/~fuji/> E-mail: syukuba@cts.ne.jp

ご挨拶

新緑の季節になり、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会もお陰様で、本年度で13周年を迎え、益々充実した活動を展開しております。これも偏に会員各位や品川区をはじめ、各種団体のお力添えの賜物と心より御礼申し上げます。

さて、昨年2月、品川宿から始まった『東海道四百年祭 あらたな出逢い2001／しながわ大会』も10月のグランドフィナーレで無事大盛況のうちに幕を閉じ、大きなイベント等での品川情報発信はとりあえず一段落したところであります。一応大きなイベントに一区切りついたことで、本年の旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会は原点に立ち返り、足元を見つめなおして地道な活動を目指し、組織強化や地元周辺の開発等に目を向けていきたいと考えております。

本年は、日本たばこ跡地に、昨年友好提携10周年記念でスイス ジュネーヴ市より寄贈された針に合わせた花時計が完成することで、ジュネーヴ平和通りの整備も完了いたします。これにより、古き良き品川の象徴である「旧東海道」と新しい未来の品川の象徴、「ジュネーヴ平和通り」が交差し、我々が目指してまいりました新旧品川の融合がここに実現いたします。これは東海道四百年祭のサブタイトルにもございました、「あらたな出逢い」が眞の意味で実現し、閉幕した後も東海道四百年祭の想いが受け継がれていくものであると、大変嬉しく思っております。

またその上、ここ数年の間で品川地区は品川駅東口地区開発・品川シーサイドフォレストの開発等で大きく様変わりすることになります。したがって本年度は、次に踏み出す一步をより力強いものにするための重要な年度と位置付け、地道な活動を中心に足元を見つめながら組織を強化していくことで、着実に前進をしてまいります。

今後とも皆様方のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会
会長 堀江 新三

品川区産業振興マスタープラン発表される

昨年9月に品川区産業振興課より『品川区産業振興マスタープラン』が発表されました。この目的は、21世紀における品川区の都市像「活力と魅力を想像する品川」の実現にあたって、次のことを目指すものであります。

- ① 「住」「商」「工」の新たなコンビネーション
快適な住空間と多様な企業活動をサポートする商業集積の活性化、従来の技術集積と都市型工業との新しい潮流のマッチングによる製造業の活性化を目指し、都市構造・産業構造の変化と土地利用の高度化に対応した「住」「商」「工」の新たなバランスを実現させる。
- ② 人と情報の集中による産業活性化
業務機能の高度化による昼間人口の増加、良好な交通アクセスによる産業立地のポテンシャルの拡大、新旧の都市型観光資源による集客力の向上を背景に、多くの人が集まり、活動し、交流し、それに伴い情報がストックされる「集中のパワー」を原動力とする産業活性化を推進する。
- ③ 情報化対応による産業基盤の強化
通信基盤等地域的な情報インフラの整備が進んでいる立地環境を積極的に活用し、区内中小企業の情報化対応を促進して経営基盤の強化を図るとともに、ベンチャー創業をはじめとする情報関連産業の企業集積を誘導する。



このように、活力あふれた個性あるまちづくりに向けて「品川らしさ」を生かした産業振興を目指そうと、品川区も我がまち品川のために真剣に考え、取組んで下さっております。そして、このマスタープランを成功させるために

- ・自助努力を引き出す仕組みづくり
- ・多様なコミュニケーションによるニーズ把握

・まちづくりと産業振興を連携させる仕組みが、大切な要因になってきます。

旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会では、特に目標で掲げられた②の部分に力を入れ、まちづくりと産業振興を連携させる仕組みづくりに取組み、マスタープラン成功の力になればと考えております。

せっかく行政がここまで品川の将来を考え、まちづくりに取組んで下さっているのですから、まちでも出来る限りの協力をし、このマスタープランが成功するよう、地元の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げる次第です。

FCしながわ誕生

「東海道四百年祭大成功」の産物の一つに少年サッカーがあります。文字通り～あらたな出逢い～が数多く生まれ、地域・学校・プロクラブによる「しながわ青少年スポーツ協議会（会長：大山忠一 東京商工会議所品川支部会長）設立の運びとなり、その中学生支援事業として、5月に「FC品川ジュニアユースサッカースクール」が開校します。このスクールは、地域より堀江新三氏（まちづくり協議会会長）が代表を務め、中学校体育連盟品川支部の協力、指導をFC東京がサポートする組織となりました。

まさに地域と学校が新たな連携をとり、さらにプロクラブであるFC東京のビジョンの一つ（地域とともに中学生年代がプレイ出来る環境づくり）とも一致を見た、東京23区で初の協力事業です。



学生時代は学力ももちろん大切です。でも皆さんも振り返ると文化系であり、体育系であり、何か熱中、充実したことの想い出が多くあるのではないかでしょうか。その時の仲間や人の縁が、現在もこれからも宝になっているのではないでしょか？

学校週休2日制度に対する、地域協力の具体的な形でもあり、問題点ばかりが話題になりがちな風潮の中、夢と明るい未来を提供出来ることを確信しております。

今後は様々な団体や個人に「しながわ青少年スポーツ協議会」への参加・ご協力をお願いし、青少年に対し「具体的に何ができるか」を検討して参ります。
＜誰でも参加出来る商店街イベントへの協力、小学生支援事業（サッカー教室など）＞

そして、様々な種目（バレーボールや野球など）を支援し、品川全体が盛り上がる事業を実現していくと思います。

（FC品川事務局 渡辺裕一）

平野さん　おめでとう！

会員平野義治氏が、5年間にわたる消防団での活躍によって、消防庁の推薦を受け勲五等瑞宝章を受賞しました。

去る3月20日、会員の平野氏の受賞記念パーティーが、ホテルパシフィック万葉の間において地元を代表する160名あまりの方々が出席し華やかに開かれました。

木造が実に心地よい響きの組頭の方々を先頭に平野氏夫妻は入場し、厳かな中にもリラックスした雰囲気の中で会は始まりました。来賓の方々の挨拶も、ユーモアあり笑いありの楽しいものがありました。アトラクションの日舞も華やかかつてやかなものでした。

「お忙しい中参加していただき、お祝をしていただいた上に、記念の半額をいただきまして誠にありがとうございました。受賞も皆様のお力がってのことです。会の開催にあたりまして、発起人の方々、消防関係の方々にはたいへんお世話になりました」と平野氏も感激していました。



虚空蔵尊春の大祭に参加して

個人的にサクセス通りの沢庵市に参加して、今回で3回目になります。前回の秋の大祭では、一日中雨になり残念でしたが、今回の4月1日は好天に恵まれて、宿場まつりにも劣らない人出で賑わいました。このイベントは地元の若い人たちが、「昔の縁日はもっとぎやかだった」という話から、開催を思い立ったそうです。

「商店街に昔のにぎわいを！」この気持ちちは、まちづくり協議会が発足した当時皆の思いだったのではないかでしょうか。今品川議会という若い力と協力しながら、自分たちも初心に帰って足元を見直す時ではないでしょうか。この品川で子供や孫たちが暮らして行けるような楽しい町になるよう頑張っていきます。

事務局長 植原 正勝



今年9月 花時計完成

ジュネーヴと品川の友好のシンボルである花時計がシーサイドフォレストに、日本たばこ産業株のご協力により完成します。この時計の針はジュネーヴ品川友好10周年を記念して贈られたものです。花時計の完成により、また新たな品川とジュネーヴの友好の時間が永遠に刻まれることでしょう。ジュネーヴ平和通りによって古き良き品川と新しい品川シーサイドフォレストが一つにつながり、四百年祭で目指したもののが実現します。品川シーサ

イド駅の近くでもあり新しい品川の名所になることを願っています。鏡のご縁でこのきっかけをつくって下さった品川寺とスイスジュネーヴ友好の会、そしてなかを取り持つて下さった品川区に対しましてこの紙面を借りて心よりお礼申上げます。

宿場便 FINAL

まちづくり協議会の事業として5年間の永きに渡って活動してきた宿場便が、この3月で一応終了致しました。理由は色々あるでしょうが、他所で共同宅配事業を行っているところもそれぞれ苦戦しているように、難しい問題があつて、矢張り筋觸ではいかなかったなあというのが、正直な感想でしょうか。

でも、今まで行ってきた事が全て無駄だったかと言えば、決してそんな事はありません。開始当初は二人くらいしか出来なかったパソコンの扱いも、いまでは何人かはそれなりに習熟しておりますし、経験を積み、ノウハウを蓄積できましたし、そして何よりも色々な方々と知り合えた、触れ合えた、と言うのが一番の財産ではないでしょうか。

宿場便終了のお知らせをした時、何人かの会員の方は継続を希望してくださいましたし、最も貌美に反応されたのは福栄会の晴楓ホームでした。宿場便と出会う前は職員が入所されているお年寄りから注文（購入希望の品）を開いてそれぞれ近所のお店に買出しに行かれていた様ですが、介護保険開始以来職員の数も減少傾向にあり、宿場便はもうホームの中のシステムとして定着しているので、何とかと言えども、どうしても続けて欲しいと言う強い要望がありました。

そのような経緯から、まちづくり協議会としての宿場便は活動を停止致しましたが、今後の事業の引継ぎとしては、不肖私ことするがや食品マートがメインになって続けて行きたいと存じますので、皆様どうぞよろしくお願い致します。

4月より新しいスタイルで活動を始めから、お二人の新規加入の申し込みがあり、嬉しい限りです。宿場便と言ふ名称も、もし良かったら引き継ぎ使用すればと言ふ有り難いお言葉も頂戴しておりますし、これからは華々しさは無くても、折角多くの方が知恵と力と時間をかけて作り上げたものですから、着実に生き残っていく方策を探しながら継続して行く所存です。

結びになりましたが、今までお力を貸して頂きました多くの皆さん、全てのお名前を記すには紙面が限られていますが、P&Sの千田さん・高橋さん・事務を無理やり引き受けさせてしまった小浅さん・宮上さん・配達を担当してくださったエッグサービスの工藤さん・金森さん・そして小泉さん。その他のお世話になった皆さんにこの場をお借りしてお礼を申し上げたいと思います。有難うございました。以上

植原典男

平成13年度活動報告

- H13. 4. 7 守口宿宿場サミット来賓出席
H13. 4. 9 臨時運営委員会
H13. 4. 18 臨時運営委員会
H13. 4. 23 宿場便會合
H13. 4. 24 運営委員会
H13. 4. 27 宿場便會合
H13. 5. 1 臨時運営委員会
H13. 5. 15 東海道シンポジウム連絡会出席
神奈川県大磯宿
H13. 5. 21 総会
H13. 5. 25 宿場便會合
H13. 5. 29 運営委員会
H13. 5. 31 東海道シンポジウム連絡会東京神奈川
ブロック会議出席/大磯宿
H13. 6. 5 街道松(袋井宿の松)出立式出席
/袋井宿
H13. 6. 8 灯街道リレー品川宿交流会
H13. 6. 9 灯街道リレー品川宿出発式
H13. 6. 10 東海道サミット出席/江戸東京博物館
H13. 6. 10 運営委員会名簿送付
H13. 6. 18 宿場便會合
H13. 6. 26 運営委員会
H13. 6. 30 「品川宿まち歩きマップ」第二版発行
H13. 7. 3 ジュネーヴ平和通り「花時計」設置の
件で、品川区都市開発課と協議
H13. 7. 9 東海道シンポジウム連絡会出席
/滋賀県石部宿
H13. 7. 12 東海道シンポジウム連絡会東京神奈川
ブロック会議出席/神奈川宿
H13. 7. 17 宿場便會合
H13. 7. 31 運営委員会
H13. 8. 2 品川駅東口B1地区テナント部分の
説明会
H13. 8. 19 ラフォーレ大納涼祭
H13. 8. 21 中央品川環状線説明会/城南中学校
H13. 8. 27 文京女子大東海道ウォーク
品川宿を通過
H13. 8. 28 運営委員会
H13. 9. 17 宿場便會合
H13. 9. 25 運営委員会
H13. 9. 29~30 しながわ宿場まつり
H13. 10. 1 東海道シンポジウム連絡会出席
/静岡県袋井宿
H13. 10. 1 東海道シンポジウム連絡会東京神奈川
ブロック会議出席/小田原宿
H13. 10. 15 ジュネーヴ訪問団来日・
お会式にご案内
H13. 10. 16 ジュネーヴ訪問団歓迎夕食会/屋形船
H13. 10. 18 ジュネーヴ訪問団品川宿パレード/
ハッ山~品川寺
- H13. 10. 18 ジュネーヴしながわ友好憲章締結
10周年祝賀交流会
ジュネーヴ平和通り「花時計」設置
の件で区と連名で JT 日本たばこに
要望書を提出
(11.21. 区と連名で、JT 日本たばこ
と「花時計」設置に関する協定書を
交わす)
H13. 10. 19 スイスフェア/青物横丁
H13. 10. 20 オンディースコンサート
/きゅりあん
H13. 10. 20 オンディースと品川女子学院の
交流会
H13. 10. 21 四百年祭グランドフィナーレ
/荏原地区
H13. 10. 22 宿場便會合
H13. 10. 27~28 第14回東海道五十三次シンポジ
ウムどまん中袋井宿大会(四百年祭
閉幕大会)
H13. 10. 30 運営委員会
H13. 11. 3 大磯・三島の宿場まつりへの参加
H13. 11. 17 品川駅東口開発B4地区説明会参加
H13. 11. 27 運営委員会
H13. 11. 29 四百年祭打上げ参加
H13. 12. 3 運営委員会
H14. 1. 4 六行会新年会
H14. 1. 5 品川区賀詞交歎会
H14. 1. 7 宿場便會合
H14. 1. 16 東京商工会議所品川支部新年会
H14. 1. 17 臨時運営委員会
H14. 1. 22 運営委員会
H14. 1. 27 本通り商店会新年会
H14. 1. 28 賀詞交歎会
H14. 2. 5 区商連50周年式典
H14. 2. 14 リショーさん歓迎会
H14. 2. 16 浮浪雲さし込み記事取材協力
H14. 2. 22 鹿児島市役所視察協力
H14. 2. 22 宿場便會合
H14. 2. 26 運営委員会
H14. 3. 8 交通問題研究会
H14. 3. 11 町会連合会75周年式典
H14. 3. 13 臨海線記念祝賀事業打合せ
H14. 3. 20 平野義治氏叙勲祝賀会
H14. 3. 26 運営委員会
H14. 3. 28 ジャスコ店長と打合せ
宿場便打ち上げ